

緩和ケア 研修会

がん患者が早期から緩和ケアを受けられるようになるためには、がん診療に携わる全ての医師が緩和ケアについての基本的知識を習得する必要があります

主催：独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター

後援：京都府医師会

日 程： 2011年11月12日(土) 8:30~17:05(研修区分A,B)
11月13日(日) 8:30~16:25(研修区分C,D)
<各日とも8:10~受付開始>

会 場： 独立行政法人国立病院機構 京都医療センター

募集人員： がん診療に携わる医師 36名(事前登録が必要です)
コメディカル 若干名

参加費： 2,000円

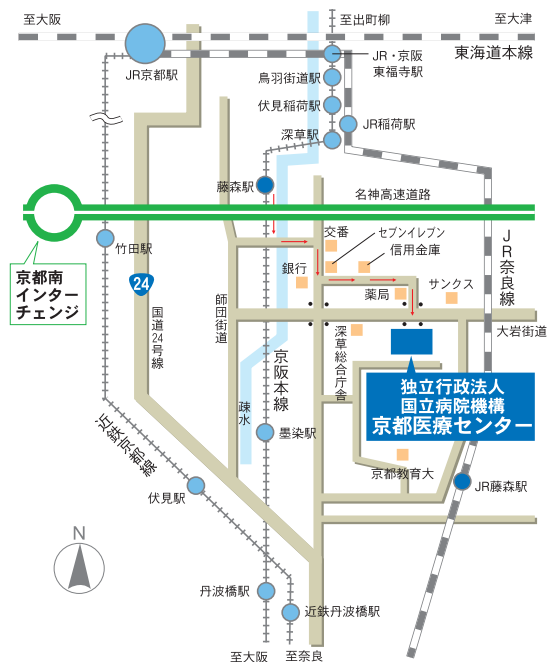
内 容： 講義・ワークショップ・ロールプレイ等(がん性疼痛などの身体症状および精神症状の緩和ケア、コミュニケーション技術)

申込方法： 同封の申込用紙に記入の上、FAXにてご送付下さい。
FAX：(075) 643-4361

本研修会は、以下の方々のご協力により開催します

愛生会山科病院 外科	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 放射線科
静岡市立静岡病院 血液内科	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 消化器科
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 緩和ケア内科	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 総合内科
第二岡本総合病院 外科	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 外科
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 緩和ケア外科	静岡市立静岡病院 精神科
第二岡本総合病院 薬剤科	京都第二赤十字病院 心療内科
京都大学医学部附属病院 がんサポートチーム	京都府立医科大学 疼痛緩和医療学部
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 腫瘍内科	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 精神科

荒金 英樹
荒木 則雄
岩井 一也
江坂 直樹
久保 速三
小山 弘
清水 義博
下山 理史
土屋 宣之
出川 寛子
徳山 洋子
中前 知里
林 晶子
細川 豊史
安井 久晃
吉田 貴子



本研修会は、「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」(平成20年4月1日付け厚生労働省健康局長通知)に基づくもので、全過程の修了者には京都府から終了証書が発行されます

申込
問合せ

独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 緩和ケア研修会開催事務局(地域連携室内)
TEL 075-641-9161(代表) FAX 075-643-4361(事務局直通)

独立行政法人国立病院機構京都医療センター 緩和ケア研修会開催のご案内

がん対策推進基本計画（平成19年6月15日閣議決定）において、「すべてのがん診療に携わる医師が研修等により、緩和ケアについての基本的な知識を習得する」ことが目標として掲げられています。

当院では前年度に引き続き、下記のとおり第4回緩和ケア研修会を開催することになりました。

内容は、日本緩和医療学会が厚生労働省の委託を受けて開発した、「緩和ケアおよび精神腫瘍学の基本教育に関する指導者研修会」および「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会」を組み込んだ教育プログラムである、「日本緩和医療学会 PEACE プロジェクト」に準拠しています。

研修では誰にでもわかる研修を目指して、多彩な講師・ファシリテーターの方々のご協力をいただけることになりました。

2日間にわたる長時間の研修ですが、密度の濃い内容となるはずですが、研修医をはじめ経験豊富な先生方、また、地域でご活躍の開業医の方々まで多くのご参加をお待ちしています。

また、研修区分単位での受講も歓迎しております。

記

日 程	平成23年11月12日(土) 8:30~17:05 (研修区分 A, B) 平成23年11月13日(日) 8:30~16:25 (研修区分 C, D) (各日とも8:10から受付開始)
会 場	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 大会議室
募集人員	がん診療に携わる医師 36名 (事前登録が必要です) コメディカル 若干名
参加費	2,000円
内 容	講義・ワークショップ・ロールプレイ等(がん性疼痛などの身体症状 および精神症状の緩和ケア、コミュニケーション技術)
申込方法	(1) 同封の申込用紙に記入の上、FAXにてご送付下さい。 FAX : (075) 643-4361
注 意	(1) 出来る限り、各施設にて取りまとめのうえ、お申し込み下さい。 (2) 定員に達し次第、締め切ります。また、希望者多数の場合、人数調整をさせていただきます。 (3) 遅刻および途中退席等の場合、修了証書は発行致しません。 (4) コメディカルの方の参加もお待ちしています。
連絡先	独立行政法人国立病院機構京都医療センター 緩和ケア研修会開催事務局 (地域医療係長) Tel 075-641-9161

うずらPEACE 第4回 全てのがん診療に携わる医療スタッフのための緩和ケア研修会 プログラム

平成23年11月12日(土)

区分	開始時刻	終了時刻	時間(分)	研修項目	対応する開催指針の項目
A	8:30	8:40	0:10	プレテスト	
	8:40	8:55	0:15	挨拶・研修会開催にあたって	
	8:55	9:40	0:45	緩和ケア概論	全人的緩和ケアについての要点(⑦ア)
	9:40	9:50	0:10	休憩	
	9:50	11:35	1:45	がん性疼痛の評価と治療+放射線治療	がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略について(①) がん性疼痛の治療法の実際について(②) 放射線療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点(⑦イ)
	11:35	11:45	0:10	休憩	
	11:45	12:40	0:55	呼吸困難+予後予測	身体症状に対する緩和ケアについて(④)
		0:45	昼食		
B	13:25	13:45	0:20	アイスブレーキング	がん性疼痛についてのワークショップ(アイスブレーキング)
	13:45	15:15	1:30	がん性疼痛事例検討	がん性疼痛についてのワークショップ(グループ演習による症例検討)(③アイ)
	15:15	15:25	0:10	休憩	
	15:25	16:55	1:30	オピオイドを開始するとき	がん性疼痛についてのワークショップ(ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習)(③ウ)
	16:55	17:05	0:10	ふりかえりとポストテスト	

平成23年11月13日(日)

区分	開始時刻	終了時刻	時間(分)	研修項目	対応する開催指針の項目
C	8:30	8:40	0:10	プレテスト	
	8:40	9:35	0:55	消化器症状(40)+PTEG(15)	身体症状に対する緩和ケアについて(④)
	9:35	9:45	0:10	休憩	
	9:45	10:55	1:10	精神症状	精神症状に対する緩和ケアについて(⑤)
	10:55	11:05	0:10	休憩	
	11:05	11:50	0:45	地域連携と治療・療養の場の選択	がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点(⑦ウ) 在宅における緩和ケア(⑦エ)
	11:50	12:20	0:30	経口摂取を維持するための地域連携	がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点(⑦ウ) 在宅における緩和ケア(⑦エ)
		0:45	昼食		
D	13:05	13:25	0:20	コミュニケーション講義①(基本)	がん医療におけるコミュニケーション技術についてのワークショップ(アイスブレーキン
	13:25	15:25	2:00	コミュニケーションロールプレイ	がん医療におけるコミュニケーション技術についての講義及びワークショップ(⑥)
	15:25	15:35	0:10	休憩	
	15:35	16:15	0:40	コミュニケーション講義②(まとめ)	がん医療におけるコミュニケーション技術についての講義及びワークショップ(⑥)
	16:15	16:25	0:10	ふりかえりとポストテスト	

FAX送信先 075-643-4361

独立行政法人国立病院機構京都医療センター
緩和ケア研修会開催事務局行

第4回独立行政法人国立病院機構京都医療センター緩和ケア研修会 参加申込書

施設名	
所在地	

氏名		フリガナ	職種	所属主要診療科	参加を希望される研修区分			
					1日目		2日目	
					A	B	C	D
臨床経験年数	緩和医療 経験年数	連絡先(電話番号)	医籍番号 (医師のみ)	氏名及び所属を公開する ことの本人の同意				
年	年				←同意する場合は○ 不同意の場合×			

- ※ すべての単位(研修区分A~D)を取得された受講者には、医師については厚生労働省健康局長と京都府知事の連名による修了証書、その他の職種については京都府知事による修了証書が交付されます。
- ※ 京都府内で実施している緩和ケア研修会は単位制となっております。京都府内で実施されている緩和ケア研修会から都合に合わせて単位を取得することが可能です。(但し、持ち越しは翌年度までとなっておりますのでご注意ください)
他施設の研修会については京都府のホームページで確認してください。<http://www.pref.kyoto.jp/gan/kenshuu.html>
- ※ 氏名及び所属の公開について・・・同意を得られた場合で、全ての研修(単位)修了された受講生の氏名・所属が厚生労働省のホームページで公開されることになります。